

わたしたちの町

人口(男) ... 4,761人
 (女) ... 5,057人
 計 ... 9,818人
 8月中の転入 ... 19人
 転出 ... 28人
 世帯数 ... 2,277世帯
 (8月末日 住民登録人口調)

広報

あいかわ

No.255

発行日・54.9.12 (2,700)
 発行・秋田県合川町
 編集・企画室
 電話 018678-2111

9月

各部落では秋祭りの季節——。冷夏といわれた今年も、お盆の好天が幸いして、豊作が予想されています。多くの困難を乗りこえてきた東北の農業に、今、また大きなしかかる転作の試練。しかし、打ち鳴らす太鼓から、たくましい農民の力が伝わって来るようです。

(上杉子供太鼓=町民盆踊り大会で)

高なれ!! 鼓動



明るい笑顔で心と体の健康づくり

第2回健康まつり

健康相談は、血圧を測りながら、食生活を中心に行なめ細かな指導。お盆休みを利用した参加者も多く、アドバイスに、一つ一つうなづいていました。人気を集めた食品展示の部では、塩分1%のみそ汁試飲コーナー。「健康みそ汁のコツが、舌でわかる」と好評。各家庭から持参したみそ汁の塩分検査も行なっており、「アタラないみそ汁」づくりを指導しました。

続いて、小畠勇一郎前知事が講演と実技指導。小畠

「頭の細胞は、一生働くべきでないといけない。」

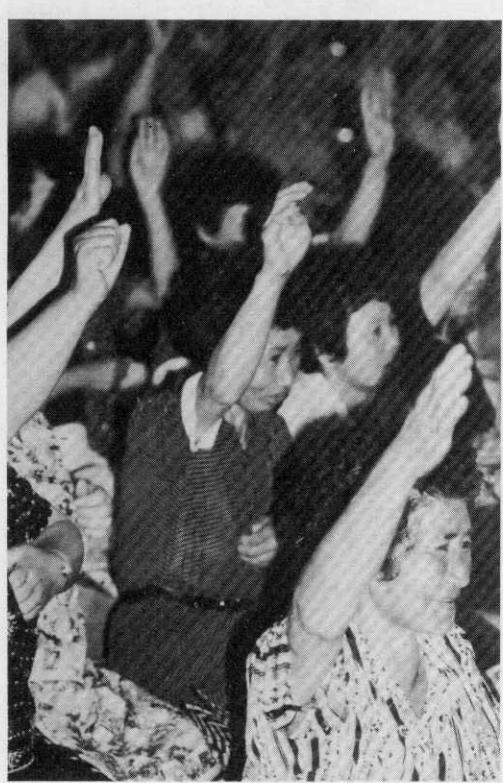


健康づくりは、明るい笑顔から——。第二回健康まつりは、8月19日、合中体育館で開かれました。会場では、健康についての展示や相談にあわせて、芸能発表や交通安全の実験も行なわれ、七百人近い参加者でにぎわいました。

町長は「子供の体力づくりや、検診率の大幅な向上など、健康な町づくりは着実に進んでいる」とあります。「健康を守ることは、一人一人の義務」と、協力を呼びかけました。



1%みそ汁の試飲
 「うーん ちょうどええなんす。」



茂泉先生(右)の体と頭の体操に会場は大爆笑(上)
 1.上げた手をのばし、下げる手をにぎる。
 2.上げた手をにぎり、下げる手をのばす。
 あなたもどうぞ



▽農村地域保健活動賞
 美栄部落農協婦人部=栄養改善や体力づくりに地域のリーダーとして活動。

桃栄部落農協婦人部=農休日の呼びかけなど健康な農作業運動を実践。

功労者を表彰

簡単にできる体操を紹介。会場が一体になって、講演減らす申し合わせ」と「交通事故を無くする申し合わせ」を、満場の拍手で決議。意を新しています。

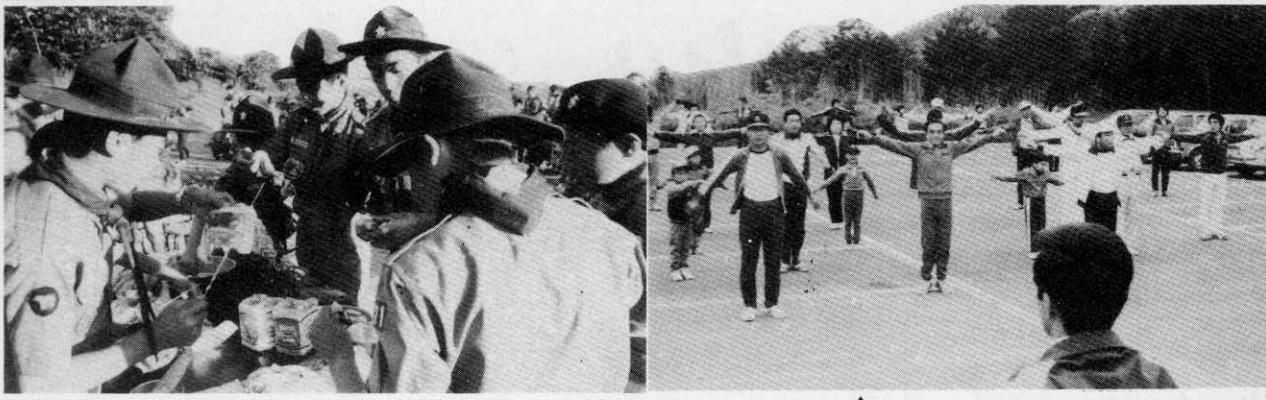
「まつり」では「塩分を減らす申し合わせ」と「交通事故を無くする申し合わせ」を、満場の拍手で決議。子(同)松岡恵子(同)阿部チヨミ(八幡街)小出ヨシエ(駅前金田サチ(西根田)櫻井ユキ(駅前)佐藤レイノ(八幡街)藤岡フミ(羽立)山岡ミチ(雪田)金田スエ(三里)桜田テイ子(東根田)

町長日記から

県営圃場整備の苗代団地百ヘクタールは、集団転作地となりつつある。この団地は、永らく転作するのには、共同作業も、日常管理に老人婦人子供が手伝うにも、最もよい環境だ。ただ大部分が湿田だから、排水が半分になれば重要なことだ。これを、わが合川町は直視し、実践しなければならない。

初秋の風が吹きはじめた農家全員の五成り、米作の五成りで十億円と話が半分になつても重要なことだ。これを、わが合川町は直視し、実践しなければならない。

農家全員の五成りで十億円と話が半分になつても重要なことだ。これを、わが合川町は直視し、実践しなければならない。



にぎわったハイランド キャンプ場

ハイランドキャンプ場は、夏休み期間中、町内外の青少年でにぎわいました。八月四～六日は、県内の四つ子供たち百名余りが交流キャンプ。大自然の中で焼肉大会やマトビ、音楽会を楽しみました。ひき続いで、八日から十一日までは、ボイスカウト県北地区の二百名余が合宿。朝早くから山野をかけめぐり、大野台の魅力を満喫したようでした。

(十日、今日の夕食はバーベキュー)

体力づくり歩け、走れ！

みんなそろって、歩こう走ろう一百キロコンペの輪では、十二部落で八月末までの集計も広がっています二百六十人が参加。走行距離は、九千キロ。合川一名古屋間を四往復半したことになりました。部落別には摩当二千三百キロ、杉山田千八百キロ、川井千六百キロなど。独自にコースをつくり、夏休み期間中毎朝、走り歩いた部落もあります。

夏の風物詩

マトビ

阿仁川の夏の風物詩マトビ。今年も帰省客を中心に二万人近い人出。祖先の靈の道しるべといわれるマトビは、なつかしいふるさとへの道しるべにもなりました。作業に協力した中学生にも、文字どおり暑い夏の思い出ができます。



町民盆踊りに2千人

町連合青年会では、マトビにあわせて、町民盆踊り大会を開催。チビッ子からお年寄りまで三百人近い踊り子と、二千人の見物客でにぎわいました。審査の結果、最優秀賞=羽根山 優秀賞一下杉・杉山田 特別賞=駅前の各部落が表彰されました。



北小学校・県大会でも大活躍

学童野球北秋二区大会で優勝した北小学校チームは県大会に出場。一回戦大森小に二対一。二回戦五城目小に四対三と勝ち進み準決勝に進みました。北小学校は男子六年生が十五人。チームワークとがんばり抜く精神で大規模校に負けない大活躍。堂々三位に入賞し町内をわかせました。



町のこよみ (行事予定)



あなたも参加
再利用の運動

上、ご出品ください。問い合わせは、役場企画室へ。

◎◎ゴミは貴重な資源です。
使い捨ては三重のムダ

①資源 ②ゴミ処理費用

は、あなたの税金から。

③回収代金
町と消費者会議で、毎月第二、第四曜日に、鉄

クズ、布、紙、空びんの回

収をしています。資源ゴミは、ゴミではありません。

使い捨てはやめましょう。

※資源ゴミは、まとめて、使われた場所に出しましょう。

決められた日に、決められた場所に出しましょう。

一度凍つたら、水をかけて、さら

に凍らせて乾燥を防ぎます。

魚の切り身や

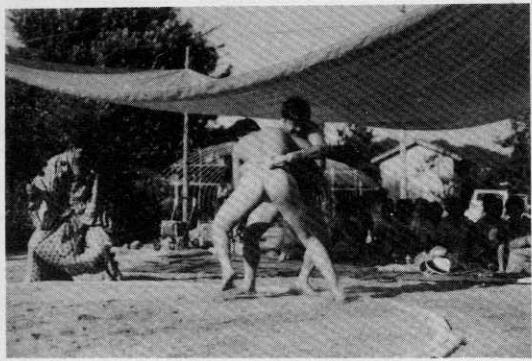
切った野菜は、金属盆に広げて

冷らせて、二重の

ポリ袋で保存。

一度

公民館だより



体力づくりに相撲・登山 西根田公民館

盆踊り、ねぶた流し、駒踊り——今年も、各部落で子供たちを中心に夏の行事が行なわれました。

西根田部落では、8月15日、相撲大会を開きました。チビッ子相撲、成人大相撲の組み合わせや、親子、いとこ同志の“対戦”もあって大熱戦。里帰りを楽しんでいる人も飛び入りして、大きな拍手をあげました。

西根田部落では、7月には、公民館主催の森吉山登山を実施。幼児から60代の“盛年”までの参加者で、竹の子狩りと山頂での料理を楽しみました。



グランド整備もおれたちで

朝野球参加の各チーム

合川町朝野球大会は、終盤戦に入り、白熱した試合が続いている。『おはよう大会』では、道城チーム、季岱チームが勝ち抜き、北秋大会に出場しました。

朝野球参加各チームは、試合マナーとともに、グラウンドあと始末などのエチケットを守ることも厳しく申し合わせ。大会関係者を喜ばせています。

8月4日には、朝野球参加ナインが集まって、ハイランド球場を整備。町外の利用も多いハイランド球場は、早朝奉仕作業で、きれいに整備されました。



今年も元気に修学旅行 ことぶき大学

ことぶき大学の修学旅行（大館市・十和田湖）には80名の学生が参加しました。秋田犬博物館、大館青少年自然の家は初めての見学者も多く、パンフレットを見る目も真剣。メモを片手の学習風景も見られました。十和田湖周辺は、何度も訪れた人もおり、ガイド役がいっぱい。一杯きげんのおじいちゃんなど、手を取り合うほほえましいカップルも——。「中学校も高校も修学旅行は一回きり。おらほの大学だば毎年だ」といかにも楽しそうでした。（写真一発高崎展望台で、24日）

公民館だより

地域活動だより②9

みんなの広場

○おめでとうございます。

●よくやみ申し上げます。

木戸石

西根田

新田目

駅前

杉山田

東根田

新田目

駅前

西根田

木戸石

羽根山

大杉

木戸石

西根田

新田目

駅前

杉山田

東根田

新田目

駅前

西根田

木戸石

羽根山

大杉

木戸石

西根田

新田目

駅前

西根田

木